



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

## 専門：歴史

歴史分野の学芸員は、配属先によって、収集・整理・保存（保管）業務の他、調査・研究、展示業務、目録・史料編さん、公文書管理、教育普及、文化財行政事務など多岐に渡る仕事に携わります。

専門分野ではない展示や講座などを担当することもあります。そのような時も新しい知識の獲得や自分の知識との関連性があることの気付き、今後の展示企画の材料蓄積など、成長につながる人が多いです。また、県民への情報発信及び学びの機会を提供することは大きな喜びの一つです。

近年の大河ドラマでは、渋沢栄一や畠山重忠、比企能員など埼玉県にゆかりのある人物が取り上げられています。また、渋沢栄一は新一万円札の肖像としても注目されています。

しかし、まだまだ脚光を浴びていない人物や資料がたくさんあります。

ここのところ、若手の学芸員も増えており、学芸員同士の交流の機会もあります。是非、埼玉県の学芸員として一緒に働いてみませんか。



埼玉県立歴史と民俗の博物館 外観



鯨絵（切腹鯨金千両）（歴史と民俗の博物館蔵）



埼玉県立文書館 外観



重要文化財 埼玉県行政文書（文書館）

## 専門：民俗

民俗分野の学芸員は、歴史と民俗の博物館での勤務が中心となります。特別展・企画展の企画・開催はもちろん、常設展示にも民俗展示室があつて、数年に一度、新たなテーマを定めて全面展示替えを行っています。館には国指定・県指定をはじめとする数多くの民俗資料が収蔵されています。この他に、博物館では長年、民俗分野の調査事業も継続して行っています。

もう一つ、重要な活躍の場となるのが、県庁の文化財・博物館課です。民俗文化財を中心に、国や市町村と連携しながら、新規指定や文化財の保護の業務に従事します。県庁では、博物館と比較して、祭りや民俗芸能といった無形民俗文化財や、それを支える人々に関わる仕事も多くなります。

埼玉県は、全国でも民俗分野の調査・研究の蓄積が豊富な地域です。そのかなりの部分は、約50年をかけて先輩学芸員が築き上げたものです。フィールドとしても、海こそありませんが、山地・丘陵地・台地・低地と多様性に富み、都市も郊外も農山村もある、魅力的な地域です。

そんな埼玉県で民俗担当の学芸員として、あなたの力を発揮してみませんか。埼玉県の民俗の魅力を、私たちと一緒に発信していきましょう。お待ちしております。



無形民俗文化財の現地調査



イベント（民俗工芸実演）の企画・実施



歴史と民俗の博物館の体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」での利用者対応  
体験メニューの説明

## 専門：文学

さいたま文学館は、県内で唯一の文学を専門とする博物館施設です。収蔵資料は、埼玉ゆかりの文学者・文学作品に関するものを中心に 19 万点以上に及び、全国的に貴重なコレクションも有しています。指定管理施設であるため、事業は指定管理者と分担して行っており、県職員は公共性・継続性を必要とする業務や埼玉ゆかりの文学者・文学作品を紹介する展示を主に受け持っています。他館に比べて学芸員の数が少なく一人で幅広い業務をこなさなければなりません、その分個性を存分に発揮でき、やりがいを感じることもできる職場です。

文学館というと純文学のイメージが強いかもしれませんが、決してそれだけではありません。絵本・ライトノベルや漫画はもとより、アニメ・映画・ゲームなども「文芸」という観点から幅広く資料収集や展示の対象にしており、年4回開催している企画展では人気作品とのコラボレーションやタイアップ、巡回展なども度々実施してきました。

ぜひ、みなさんの新しく柔軟な発想で多くの人に文学の魅力を伝えていってください。学芸員としての活躍を期待しています。



埼玉ゆかりの文学者の常設展示



寄贈された自筆原稿の調査